

Governor's Monthly Communication

ガバナー月信
Rotary International District 2690 [2019-20]



2019-20年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー
国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)
2019-20年度地区ガバナー
古瀬 俱之

Vol.12
2020.6.1



地区内三県にマスクとフェイスシールドを贈呈(写真は島根県庁での贈呈式)

Contents

- | | |
|---------------------|---------------|
| 2 地区ガバナーメッセージ | 6 地区だより |
| 3 ポリオ常在国の状況 | 8 出席報告 |
| 4 ローターアクトの面白さ | |
| 5 第5回 諮問委員会 | |
| 2020学年度ロータリー米山記念奨学生 | |



ロータリー親睦活動月間に因んで



地区ガバナー
古瀬 倉之

6月はロータリー親睦活動月間です。改めて、親睦の意味を考えてみました。

学研の国語大辞典（金田一春彦・池田弥三郎編）によりますと「仲良くするために、飲食などを共にして互いに親しみ合うこと。仲良くなること」で、使い方として「親睦を図る」、「親睦を深める」とあります。一方、よく日常耳にする懇親は「互いに打ち解けて仲良くつきあうこと」、使い方として「懇親を深める」とあります。ということは先ず親睦を深め、ロータリーは更に懇親を深めていくようになればより深い絆が生まれるということでしょうか。

私の興味で、知人、友人、親友、知己のニュアンスの違いを国語大辞典で調べてみました。

知人とは「互いに知り合っていること」、友人とは「友達」、親友とは「とても仲がよくて、互いに心を許しあっている友達」、知己とは「自分のことをよく理解してくれる、親しい人、親友」と記してあります。

私は知人、友人、親友、知己の順に、より親密な、より深い関係を表わす言葉と思っていました。すなわち、私は「無二の親友」に近い状態にある人を「知己」というっていましたが、どうもそうではなく「親友」と「知己」は、ほぼ同意語のようです。私たちロータリアンは親睦を深め、さらに懇親を深め、互いに親友になることが求められます。

当地区パストガバナーで元 RI 理事の渡邊好政様から、かつて「ロータリーは 5 大奉仕が基本」というテーマで、それを「樹」にたとえてお話しになりました。すなわち、樹の根がクラブ奉仕、幹が職業奉仕、枝葉が社会奉仕、国際奉仕、青少年

奉仕であると。先ず根と幹がしっかりしないとりっぱな枝葉ができないということです。

大きな木（大樹）に育てるには親睦を深め、さらに懇親を深め、互いに親友になることが極めて重要です。そして、最終的にはクラブ会員が心を一つにして種々の奉仕活動に励み、クラブに大樹に育てることです。会員の間で宗教、政治、その他いろいろなことで価値観が異なるのは当然ですが、お互に多様性を認め合い、「ロータリーは奉仕の心を持った人の集まりです（古瀬）」という事を再認識しましょう。皆さんのが自クラブを楽しいロータリークラブにされんことを、また、小さなロータリーの樹を、地道に大樹に育てられんことを心から願っています。

最後に、当地区大会において RI 会長代理でお越し頂いた 2830 地区（青森県）パストガバナー山崎淳一様の言葉をご紹介したいと思います。山崎様は、当時のガバナー月信に「ロータリーとは、親睦と奉仕活動を通して自分を磨くところです」と述べておられます。後日、山崎様に「小生のクラブ公式訪問でこの言葉を無断で紹介させていただいている」とお話ししたところ、「本心は、親睦、親睦、親睦と奉仕活動を通して自分を磨くところです」と述べられました。「親睦」の重要性を強調されました。全く、同感です。

また、国内外の他地区ロータリークラブ、ロータリアンと「親睦」を深め、それを機に一緒に奉仕活動をされるのも楽しく、意義深いことだと思います。中期、長期計画に組み入れて、ぜひご検討ください。

ポリオ常在国の状況

ポリオ根絶地域コーディネーター 松本 祐二 (2014-15地区ガバナー)

外務省の渡航情報を見ると、パキスタンは西北部の山岳地帯はレベル4の退避勧告地域があり、首都のイスラマバードでさえもレベル3の渡航中止勧告が出ている。目的地の東南部海岸沿いのカラチはレベル2の不要不急の渡航中止レベルでいくらか安全。

しかし、反政府活動をしている組織からはポリオのワクチン接種活動がテロの対象になっている。レベル4の地域ではポリオのワクチン接種所の近くで爆破テロが繰り返し発生し警護のパキスタン兵士や保健師も犠牲になっている。国際ロータリーも同国内での奉仕活動を積極的には推奨していない。

アフガニスタンと共に現在もポリオの野生株での発症が認められている2カ国の一、現地の状況を見ることそして実際のワクチン投与活動をしてこようと日本を発った。

20年にわたってインドでのポリオのワクチン投与活動を展開してこられた2830地区（青森県）の関場慶博バストガバナー（弘前アップルRC）とともに活動されている2830地区の方々と、それに賛同する日本全国のロータリアンやローターアクターが任意団体のチームポリオジャパンを組織してインドでのワクチン投与活動を続けている。10年近く前から関場PGとの交流もあり2015年度からは第3ゾーンのポリオ根絶地域コーディネーターとしての知識吸収の目的でインドでの活動にも参加していた。

チームポリオジャパンでは3年前から予備調査でポリオ常在国のパキスタンでの活動について現地調査などを済ませ、昨年12月に小規模で13人ほどがパキスタン最大の都市カラチを訪れてのワクチン投与活動となった。

ロータリーの友3月号(24~25ページ)にも2690地区から参加された岡山南RCの大和豊子会員の書かれた記事が掲載されているので合わせて読んでいただきたい。

2019年12月のパキスタンの全国予防接種デーに合

わせての活動となつた。カラチ到着の翌朝ホテルの部屋に配達された新聞を見るとNIDS(全国予防接種デー)関連の記事が掲載されておりポリオのついてのかなりの紙面を割いていた。

ホテルからはマイクロバスでポリオのサポートセンターに向かいまずはカラチ近郊とガルシャ・タウンでのポリオの状況説明などを受けた。4つのグループに分かれて投与活動を開始した。安全の確保のために警察官が護衛でついてくれたが、拳銃ではなく小型の機関銃を肩にかけての護衛で、保育園と小学校の併設施設を訪れたが門は鍵がかかっていて閉まっていてガードマンが常駐。日本の常識は通用しない。

さらに住宅地を歩いて個別訪問しながら各家庭で接種状況の確認と説明をして同意が得られてからワクチン投与だった。ポリオプラスというプログラムに一端を経験したのはポリオの生ワクチン投与と同時にビタミンAの液体を飲ませる活動が並行して行われていた。ポリオの活動が公衆衛生の向上にも役立っていることが確認できたこともうれしかった。イスラム教圏での家庭の中での父親の権限は強大で父親の承諾がなければワクチン投与は認めてもらえない。判断が出来ない家庭では投与が不可能だった。予防接種の記録は紙で家庭に残さず家の壁にチョークで記録を残していたのが印象的だった。

人の移動に合わせてポリオも移動するという考え方から大都市カラチ(人口1200万人余り)に流入する高速道路のバスを止めて5歳以下の子どもにワクチン投与した。長距離列車の到着駅で遠隔地からカラチに入ってくる子供たちにもワクチン投与を実施、感染の連鎖を断ち切るために数回のワクチン投与が必要となっている。

カラチは港湾都市で他の国からの不法移民が移住しておりそこで感染症の問題が起こっている。不法移民という言葉だが難民の可能性も否定されなかつたので、様々な対策が今後も必要ということが理解できた。



バスを待つスタッフ



カラチ市内での個別訪問時の投与風景



ローターアクトの面白さ



地区ローターアクト代表
宇野 克俊



ReConnect

ローターアクトとは18歳から30歳の若者を対象に「奉仕を通じての親睦」をテーマに様々な活動を通じ地域社会への奉仕と、友情の輪を広げることを目的としております。組織運営や企画運営を学び自己成長に繋げることで地域社会に貢献できる人材を輩出するための青少年育成プロジェクトの一環です。

我々は今期地区テーマ「ReConnect」を掲げ、ロータリーファミリーの繋がりを再確認し、次世代に文化を繋

ぐことを大切に「主体性、面白さ、会員増強、伝承」の4つのキーワードを基に活動しております。

20代をどう過ごすか。私はローターアクトを一言でいと「若い世代の異業種が集まる自己成長の場」と考えております。若者が集まり、友情と信頼で繋がり、互いに切磋琢磨できる場を経験することで、強い信頼のもと地域社会に貢献できる人材へ成長していくことができると思います。

主体性がスタート地点です。是非、地域社会に貢献できる人材を一人でも多く輩出するため、18から30歳の若者をご紹介いただければ幸いです。

◇問い合わせ先

Eメール: 2690rac@gmail.com

～地区ローターアクト活動報告～

SDGsについて考える



美ing(社会奉仕活動)



APRRC(アジア太平洋地域会議)



期が始まる前に開催される勉強会では、役職者を集めSDGsについて学び、各クラブで再考し、ローターアクターとしてどのように社会貢献できるかを考え実行する機会としました。

3世代のロータリーファミリーが集まり岡山市内の清掃活動と交流会を開催しました。今期はインターラクターの活動紹介を通して、ローターアクトの入会に繋がる大切な交流となりました。



毎年行われる代表者会議や各国毎の異文化を学び、社会奉仕活動を通じて文化や言葉の壁を超えた交流ができ、世界と繋がっていることと深い友情があることを実感できました。

第5回 諮問委員会

■日時：2020年3月7日（土）11:00～12:30 ■会場：ANAクラウンプラザホテル岡山「花葉」

1.地区ガバナー事務所より報告

①IM開催状況について

②地区行事予定

③その他

2.地区ロータリー財団事務所より報告

3.地区ガバナーエレクト事務所より報告

閉会

2020学年度ロータリー米山記念奨学生

【新規奨学生】

氏名	フリガナ	国籍	学校名	専攻	世話クラブ
白音 巴特尔	バイイン バトロ	中国	鳥取大学	国際乾燥地科学	鳥取北
宋 晟遙	ソウ セイヨウ	中国	鳥取大学	農学	鳥取西
鄭 鎔準	ジョン ヨンジュン	韓国	鳥取大学	農学	鳥取西
白 云鵬	バイ ユンポン	中国	島根大学	医科学	出雲中央
トゥムルガン ゾルザヤ		モンゴル	島根大学	医科学	出雲南
查 娜	サナ	中国	島根大学	医科学	大社
陳 其柔	チン キジュウ	中国	島根県立大学	北東アジア	浜田
何 桂蘭	カ ケイラン	中国	島根県立大学	北東アジア	益田西
ズキフリ アニス ザヒラン ビンティ	マレーシア	倉敷芸術科学大学		美術	倉敷水島
グエン ティマイ フオン	ベトナム	環太平洋大学		現代経営学	岡山北西
夏 小路	カ ショウロ	中国	岡山大学	社会文化学	岡山旭川
バルハム マジド エス エス	パレスチナ	岡山大学		歯科放射線学分野	岡山中央
陸 彦因	ルー イエンイン	中国	岡山大学	歯科麻酔・特別支援歯学	岡山南
包 雪峰	ホウ セツホウ	中国	岡山大学	教育科学	岡山備南
朝木力格	チョウモリカ	中国	岡山大学	生体機能再生再建医学・眼科	岡山岡南
アッマディガディクライ ハンナッネ	イラン	岡山大学		ヘルシステム統合科学	岡山西南

【継続奨学生】

氏名	フリガナ	国籍	学校名	専攻	世話クラブ
チウーン ディン アン クオア		ベトナム	鳥取大学	社会システム土木系	鳥取
邵 啓冰	ショウ ケイヒョウ	中国	鳥取大学	獣医学	鳥取中央
ドー ティー フエ		ベトナム	島根大学	言語文化学科	松江
ジャハン ヌスラット	バングラデシュ	島根大学		医科学専攻	出雲
李 萌	リモウ	中国	島根県立大学	北東アジア超域	益田
イスラム モハマド モニルル	バングラデシュ	岡山大学		予防歯科学分野	岡山丸の内
周 霞	シュウ カ	中国	岡山大学	社会文化学	岡山西



地区だより(2020年4月)

新会員紹介



寺本 光孝
鳥取北 RC



西口 善仁
鳥取北 RC



河口 正明
米子東 RC



浅中 靖作
松江東 RC



岩崎 利行
出雲南 RC



園山 優樹
出雲南 RC



井石 和美
新見 RC



石田 篤史
倉敷南 RC



流田 龍扶
倉敷南 RC



小野 顯人
倉敷南 RC

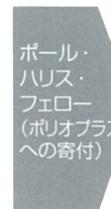
ロータリー財団への寄付



吉田 修
鳥取中央 RC



江原 和之
笠岡東 RC



馬場 進
鳥取 RC



金坂 弘一
鳥取 RC



仁科 恭一郎
岡山東 RC



和氣 伸吉
岡山東 RC



大和 豊子
岡山南 RC



小林 健治
倉吉 RC



種子 晋司
倉吉中央 RC



川居 亘
鳥取中央 RC



道田 章仁
鳥取中央 RC



門永 武志
境港 RC



中田 耕治
境港 RC



川田 一郎
境港 RC



林 実
玉野 RC



小林 健治
倉吉 RC



和木田 登
江津 RC



光井 伸
笠岡東 RC



片岡 康平
高梁 RC



中西 寛治
津山中央 RC



梶田 正則
玉野 RC

ポリオプラスにご寄付をいただいた方々

鳥取RC

宮脇 大

笠岡東RC

赤瀬 健、新井善久、荒川佳朗、池田周二、池田 孝、石田官義、恵谷龍二、江原和之、江原公平、大嶋元義、岡辺賢二、岡原 稔、小川隆則、奥野千秋、金子洋方、金政一孝、狩屋幸治、河田恭志、工藤一郎、佐藤林平、鈴木紘一、高田慎也、高橋剛吉、長舗方隆、中新 隆、原田俊三、福嶋啓祐、淵野瑛木、牧野真樹、松田重雄、三島大尚、光井 伸、椋梨孝章、三宅達夫、山本茂雅、山本雅夫、吉岡孝恭

高梁RC

赤澤佑一郎、藤本誠司、福本洋之、樋口 満、長谷川新二、平松久幸、生島裕道、今井裕一、石川洋介、片岡康平、加藤敏行、河本正夫、川崎正志、吉川幸成、小林重樹、小見山豊、松本圭司、眞山滋志、仲田永造、中村莞爾、難波一也、那須正道、西川浩二、荻田和義、大森一生、柴倉 清、竹本秀忠、武南俊明、王田敏明、田中 伸、戸田俊介、梅田恭正、薬師寺龍盾、山部 正、山口史朗、八代義弘、矢田部充

児島RC

藤井昭佐、古谷栄一、出石啓治、片山高晴、片山多実雄、河合 浩、河合達朗、松下知美、光森昭善、三宅智也、難波恭一郎、岡本紀久雄、太田好宣、尾崎祐一、佐野智明、妹尾佳均、曾根和孝、角南 晃、須藤洋一、

渡辺好政、山本登三郎、山崎泰弘、横田正生

岡山東RC

赤松興一、安藤究真、荒川謙三、朝霧元晴、土井雅人、藤井一也、藤岡千秋、藤坂浩匡、藤崎信明、福原弘之、福武義修、舟橋弘晃、日名一誠、平上善雄、平井真也、堀 善直、池田博昭、井上英雄、井上和宣、石田旨擴、石原彰二、石井英行、糸島達也、影山修司、貝原明宏、神田 豪、勘藤 晋、瓦谷祐司、萱原一則、北村正発、小橋雅治、近藤郁母、近藤典博、近藤聰司、黒住陽一、眞殿重喜、松本 崇、松永光弘、松尾政典、三垣由人、宮本誠一、森元幹雄、宗森秀成、村松 太、中井拓司、根木克己、西本 晃、西下裕平、大橋正禎、大河原喬、岡本 哲、岡崎秀紀、大西直規、奥野一三、大澤俊哉、大塚 学、齊藤博臣、齋藤信也、齋藤良仁、更井正人、佐々木篤、佐藤英明、世良 仁、塙見泰利、諸國眞太郎、園部 宏、末藤達也、菅野正則、高藤祚嗣、高橋治朗、高橋憲志、高山眞司、武 和志、田中秀明、寺坂幸治、富岡正機、富山直司、友野昌平、鳥居 滋、坪井俊郎、土岩剛志、辻 和英、津島伸章、内山 淳、内山隆義、浮田 實、若林宣夫、渡辺 学、渡邊修司、山田泰照、山下和也、山下貴司、横田 亮、横手典明、横山 洋、米田弥寿雄、吉野夏己、久保木浩、小林孝一郎

年次基金にご寄付をいただいた方々

鳥取中央RC 安陪幸伸、荒田潤之介、江澤孝嗣、藤田泰央、浜田重喜、林朱美、射場繁、楮原弘文、亀井長、岸野優、駒井重忠、熊田一隆、真嶋茂、松下光昭、三橋康宏、森原強、森本雅義、森下和人、中尾修治郎、西垣佳則、西垣藤雄、大佐古弘之、坂本治、田中清、鳥越宣孝、上原武、植田史郎、若松道明、山根勝、吉田修、藪田千登世

境港RC 庄司尚史

米子東RC 高田剛

米子南RC 鶴田和彦

江津RC 藤田武利、山崎一成、森脇祐之助、永井良三、本藤繁夫、寺下衛、室谷卓治、青木史郎、砂田忠、高田圭介、和原勝博、原諭、尾前豊、佐々木啓之、佐多宗、伊藤誠二、小川泰道、久保田泰介、三上貴子、佐々木一成、岡田久樹、森下幸生、山藤志哲、平下智隆、押越奈津紀、室崎拡勝、増田敏弘、宮津秀行、井上智道、小路保、井口真理子、藤田裕、中川三夫

笠岡東RC 赤瀬健、新井善久、荒川佳朗、池田周二、池田孝、石田官義、惠谷龍二、江原和之、江原公平、大嶋元義、岡辺賢二、岡原稔、小川

隆則、奥野千秋、金子洋方、金政一孝、狩屋幸治、河田恭志、工藤一郎、佐藤林平、鈴木紘一、高田慎也、高橋剛吉、長舩方隆、中新隆、原田俊三、福嶋啓祐、淵野瑛木、牧野真樹、松田重雄、三島大尚、椋梨孝章、三宅達夫、山本茂雅、山本雅夫、吉岡孝恭

高梁RC 赤澤佑一郎、藤本誠司、福本洋之、樋口満、長谷川新二、平松久幸、生島裕道、今井裕一、石川洋介、加藤敏行、河本正夫、川崎正志、吉川幸成、小林重樹、小見山豊、松本圭司、眞山滋志、仲田永造、中村莞爾、難波一也、那須正道、西川浩二、荻田和義、大森一生、柴倉清、竹本秀忠、武南俊明、玉田敏明、田中伸、戸田俊介、梅田恭正、薬師寺龍盾、山部正、山口史朗、八代義弘、矢田部充

津山中央RC 有本稔、有本次男、萩原一雄、初川正子、廣野學、北原賢一郎、松尾俊明、小笠原卓宏、坂田英輝

津山西RC 神谷英伸、内田光教

クラブ年次基金

倉 吉 RC	10.19 ドル (新会員寄付)
出 雲 南 RC	22.00 ドル (新会員寄付)
総 社 RC	487.22 ドル (ミリオンダラーミール)
岡 山 東 RC	844.97 ドル (ミリオンダラーミール・新会員寄付)

クラブボリオプラス寄付

倉 吉 RC	526.03 ドル
鳥取中央 RC	67.55 ドル
平 田 RC	1,260.00 ドル
総 社 RC	108.00 ドル

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



クラブ特別寄付

鳥 取 RC	108,500円(米山ランチ)
出 雲 南 RC	10,000円(米山BOX・新会員寄付)
笠 岡 東 RC	19,200円(米山ランチ)
倉 敷 東 RC	53,152円(米山ランチ)

個人特別寄付

鳥取RC 阿川和宏、安住庸雄、馬場進、江崎信芳、藤繩匡伸、福嶋登美子、福永憲高、船本源司、英義人、平井耕司、星見清晴、池内勝彦、今井陸雄、石谷暢男、糸川光典、影井一清、甲斐英則、金坂弘一、川本良則、木俣信行、岸本信一、小原隆三、小谷文夫、熊埜御堂朋子、倉下光明、真鍋和彦、丸瀬和美、松本宏思、宮脇大、内藤達馬、中島廣光、中村碩男、西田良平、西谷佳和、二反田正克、荻原誉康、岡周一、大村匡由、尾崎繁、坂本哲、嶋田耕一、清水昭生、四宮佑一、杉原伸治、杉本健、杉山長毅、住川英明、高橋哲夫、竹内ひとみ、田代和広、谷口謙二、谷口麻有子、谷本光正、土江征典、若本憲治、涌本知彦、藪根剛、山本勝則、山崎弘嗣、矢野弘之、米原正明、吉田友和、吉田淳一

米子東RC 今出上、大道由子

児島RC 藤井昭佐、古谷栄一、出石啓治、片山高晴、片山多実雄、河合浩、河合達朗、松下知美、光森昭善、三宅智也、難波恭一郎、岡本紀久雄、太田好宣、尾崎祐一、佐野智明、妹尾佳均、曾根和孝、角南晃、須藤洋一、渡辺好政、山本登三郎、山崎泰弘、横田正生

倉敷東RC 赤木幸也、遠藤治郎、遠藤堯之、藤雅子、藤田康孝、藤波安勇、渡邊一司、原由香、原田博史、林伸雄、平田真一、廣瀬成史、今岡道雄、稻田起一、黒田健一、松田健一、松浦孝之、松本ゆみ、三島節子、三宅顕隆、三宅政博、三宅俊弘、岡晃、岡本英人、藤田正人、小野久、太田隆温、佐々木孝之、高橋亮輔、武部洋治、宅和博彦、田中陸男、富永勳秀、鳥越秀二、内田直孝、山田秀樹、山田暁、赤澤勇人、濱口康幸、田谷聰、吉岡保、今林宏典、井上泰弘、物部真弘

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

松本 真子
RC
逝去日/2020年4月4日
享年/81
入会日/1987年9月18日

出席報告

(2020年4月)

クラブ名	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会員数			
			2019年7月1日	4月末日	内女性会員	増減
第1グループ	智頭	72.22	3	6	6	0
	倉吉	70.83	1	54	52	2 ▲ 2
	倉吉中央	65.22	1	24	23	3 ▲ 1
	倉吉東	86.41	4	48	48	3 0
	鳥取	—	0	60	63	4 3
	鳥取中央	—	0	38	39	3 1
	鳥取北	—	0	45	48	5 3
	鳥取西	60.53	2	58	60	1 2
小計(8)		74.94	—	333	339	21 6
第2グループ	境港	—	0	41	41	1 0
	米子	—	0	76	69	4 ▲ 7
	米子中央	—	0	33	41	1 8
	米子東	—	0	109	110	11 1
	米子南	—	0	68	69	4 1
	小計(5)		—	327	330	21 3
第3グループ	松江	60.71	2	65	65	0 0
	松江東	70.83	2	49	49	3 0
	松江南	77.42	1	66	65	5 ▲ 1
	松江しんじ湖	66.67	1	51	48	10 ▲ 3
	隠岐西郷	—	0	24	22	2 ▲ 2
	小計(5)		67.94	—	255	249 20 ▲ 6
第4グループ	平田	80.56	1	41	42	2 1
	出雲	—	0	55	55	2 0
	出雲中央	68.89	1	46	47	3 1
	出雲南	69.12	1	70	72	6 2
	大社	78.57	1	53	59	6 6
	小計(5)		73.66	—	265	275 19 10
第5グループ	江津	74.49	3	34	35	2 1
	浜田	71.03	2	54	55	2 1
	益田	86.36	1	19	22	4 3
	益田西	68.00	2	24	25	1 1
	大田	56.00	1	25	27	3 2
	小計(5)		71.52	—	156	164 12 8
第6グループ	井原	63.06	3	40	41	2 1
	笠岡	—	0	48	50	2 2
	笠岡東	72.97	1	38	37	0 ▲ 1
	新見	76.19	1	21	22	3 1
	総社	—	0	23	24	6 1
	総社吉備路	—	0	28	28	1 0
高梁		83.78	1	39	37	0 ▲ 2
玉島		—	0	29	28	3 ▲ 1
小計(8)		69.90	—	266	267	17 1

クラブ名	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会員数			
			2019年7月1日	4月末日	内女性会員	増減
第7グループ	児島	63.64	1	22	23	1 1
	児島東	91.67	1	13	13	0 0
	倉敷	—	0	81	83	1 2
	倉敷中央	—	0	18	19	8 1
	倉敷東	—	0	41	44	4 3
	倉敷南	100.00	1	67	71	3 4
	倉敷水島	71.43	1	23	25	1 2
	倉敷瀬戸内	67.57	1	41	41	0 0
小計(8)		83.44	—	306	319	18 13
第8グループ	真庭	92.86	3	34	33	0 ▲ 1
	美作	96.30	1	26	27	1 1
	津山	55.68	1	78	91	4 13
	津山中央	86.67	2	17	15	2 ▲ 2
	津山西	77.46	2	33	38	6 5
	小計(5)		78.66	—	188	204 13 16
第9グループ	赤磐	—	0	8	10	0 2
	備前	—	0	44	44	5 0
	岡山	60.93	2	113	116	1 3
	岡山東	—	0	102	101	1 ▲ 1
	岡山北西	52.17	1	51	49	5 ▲ 2
	岡山後楽園	68.00	1	49	51	1 2
小計(6)		60.77	—	367	371	13 4
第10グループ	岡山旭川	—	0	31	34	3 3
	岡山中央	—	0	26	27	4 1
	岡山北	—	0	51	50	1 ▲ 1
	岡山南	52.23	1	169	167	19 ▲ 2
	玉野	—	0	29	29	0 0
	小計(5)		52.23	—	306	307 27 1
第11グループ	岡山備南	68.00	1	30	32	2 2
	岡山城	76.19	1	21	22	0 1
	岡山岡南	—	0	26	26	2 0
	岡山丸の内	53.13	2	46	49	3 3
	岡山西	—	0	75	76	6 1
	岡山西南	—	0	49	49	4 0
小計(6)		59.15	—	247	254	17 7

地区クラブ内の状況

クラブ数	66 RC
2019年7月1日現在会員数	3,016 名
2020年4月末日会員数	3,079 名
内女性会員数	198 名
純増	63 名
2020年4月出席率(ホームクラブ)	70.06 %



国際ロータリー第2690地区
古瀬俱之地区ガバナー事務所
〒693-0004 島根県出雲市渡橋町826
TEL (0853) 77-5599 FAX (0853) 77-5534
E-mail:furuse.g-2690@icv.ne.jp